

2014（平成26）年度事業報告書

2014年4月1日～2015年3月31日



学校法人 聖隷学園

目次

1	法人の概要		
1	建学の精神	...	1 頁
2	学校法人の沿革	...	2 頁
3	設置する学校・学部・学科等	...	3 頁
4	学校・学部・学科等の学生数の状況	...	4 頁
5	役員の概要	...	6 頁
6	評議員の概要	...	7 頁
7	教職員の概要	...	8 頁
2	事業の概要		
1	事業の概要	...	9 頁
2	主な事業の目的・計画及びその進捗状況	...	14 頁
3	施設等の状況	...	25 頁
4	その他	...	25 頁
3	財務の概要		
1	決算の概要	...	26 頁
2	経年比較	...	28 頁
3	主な財務比率比較	...	31 頁
4	その他	...	36 頁

1 法人の概要

1 建学の精神

基本理念 「生命の尊厳を守り、自分のように隣人を愛する」

イエス・キリストが自ら弟子の足を洗い手本を示されたように、行って同じようにすること、人と共にあり、共に生きることを人生の目的と喜びとすること、病人や障害を持つ人、お年寄りの不安や苦痛、悲しみを理解し、クリストファーが危険を冒し、命がけでイエス・キリストを背負ってライン河を渡ったように、これらの人々を大事にケアする人材が本学園から育つことを願っています。また、聖隷学園は地域の人々にとって役に立つ学園であることを願っています。地域社会の発展に貢献する人材、さらには、アメリカ・ヨーロッパや発展途上国で国際的に活躍する人材が巣立っていくことを期待しています。

聖隷とは

新約聖書のヨハネによる福音書第 13 章に、最後の晩餐のとき、キリストは「食事の席から立ち上がって上着を脱ぎ、手ぬぐいをとって腰にまとわれた。それから、たらいに水を汲んで弟子たちの足を洗い、腰にまとった手ぬぐいでふき始められた・・・」とあります。当時、人の足を洗うことは奴隷の仕事でしたが、キリストは弟子たちに行動を以って最後の教えを示しました。「聖隷」の名はこの箇所由来しています。1926 年（大正 15 年）4 月、長谷川保ら 10 人ほどのクリスチャンの若者たちは、奴隷の形をとって弟子たちの足を洗われるキリストの姿をクリスチャンの理想の生き方と考え、自分たちもキリストに倣い、「聖なる神の奴隷」となって世の人々に仕える生き方をしようと社会福祉事業を目的として聖隷社を創立。ここから「聖隷」の歴史が始まりました。

クリストファーとは

「キリストを運ぶもの・担うもの」という意味で、3 世紀半ば頃の半伝説的な殉教者の名前です。世界で最も強い人に仕えたいと願った彼が、王様や悪魔の家来を経て、最後にたどり着いた師がキリストでした。そして、この伝説の最後で彼は少年に姿を変えたキリストをそうとは知らずに背負って川向こうまで運ぶのですが、その少年（キリスト）は世界のすべての罪と苦しみを背負い、誰よりも重かったのです。以後、「クリストファー」はキリスト教の精神を担うことの高貴さを表す名称としてヨーロッパ諸国に広まってきました。聖隷の創立者・長谷川保は、クリストファーがキリストを背負ったように、病人や障害者、お年寄りの不安や苦痛、悲しみを理解し、大事にケアする人が育ってほしいとの願いから、校名を「聖隷クリストファー」と命名しました。

シンボルマークの由来



外側の二重円は、最後の晩餐でイエス・キリストが弟子たちの足を洗った「たらい」を表現。内側の 3 つの円は、聖隷グループが使命とする医療、福祉、教育を象徴。中央の十字架はキリスト教を示し、聖隷のすべての事業が、キリスト教会の中から始まったことを示しています。故アルバート・アットウェル（アメリカ人、1978～1981 年聖隷学園に奉職）により 1980 年（昭和 55 年）に聖隷のシンボルマークが考案されました。

2 学校法人の沿革

1930 年	ベテルホームに結核患者収容開始
1936 年	浜松市三方原町の県有地7ヘクタール(21,000坪)払下げになる
1939 年	迫害が激しくおこり経営困難極まる 12月天皇陛下より特別御下賜金を受ける
1949 年	各種学校遠州キリスト学園開設
1952 年	聖隷准看護婦養成所開設
1966 年	学校法人聖隷学園設立 聖隷学園高等学校設置
1969 年	聖隷学園浜松衛生短期大学設置
1980 年	聖隷学園浜松衛生短期大学専攻科助産学特別専攻開設
1988 年	聖隷介護福祉専門学校設置
1992 年	聖隷クリストファー看護大学看護学部設置
1998 年	聖隷クリストファー看護大学大学院看護学研究科(修士課程)設置
2001 年	聖隷学園高等学校を「聖隷クリストファー高等学校」に名称変更
2002 年	大学に社会福祉学部を増設し、「聖隷クリストファー大学」に名称変更 短期大学を「聖隷クリストファー大学看護短期大学部」とする
2003 年	聖隷クリストファー高等学校移転改築
2004 年	大学にリハビリテーション学部、大学院に社会福祉学研究科(修士課程)を設置 看護短期大学部看護学科を募集停止し、看護学部を定員増
2006 年	大学院にリハビリテーション科学研究科(修士課程)を設置 高等学校に英数科を設置
2007 年	聖隷クリストファー大学看護短期大学部専攻科助産学特別専攻を廃止し、 大学に助産学専攻科を設置
2008 年	大学院に保健科学研究科(博士後期課程)を設置 大学社会福祉学部にかども教育福祉学科を設置
2009 年	聖隷クリストファー中学校設置
2010 年	大学看護学部にか護教諭課程開設
2011 年	聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園開設 大学社会福祉学部を社会福祉学科、臨床介護福祉学科及びかども教育福祉学科に改編 大学リハビリテーション学部を理学療法学科、作業療法学科及び言語聴覚学科に改編 大学院を看護学研究科、社会福祉学研究科、リハビリテーション科学研究科の 各博士前期課程・博士後期課程に改編
2013 年	大学社会福祉学部臨床介護福祉学科を、「介護福祉学科」に名称変更 大学院保健科学研究科廃止

3 設置する学校・学部・学科等（2014年5月1日現在）

設置する学校	開設年	学部等	学科・専攻等	摘要
聖隷クリスティア-大学	1992年	看護学部	看護学科	
	2007年	助産学専攻科		
	2002年	社会福祉学部	社会福祉学科	2011年度より3学科に改編 2013年度「臨床介護福祉学科」を 「介護福祉学科」に名称変更
	2008年		こども教育福祉学科	
	2011年		介護福祉学科	
	2004年	リハビリテーション学部	理学療法学科	2011年度より3学科に改編
			作業療法学科	
			言語聴覚学科	
	1998年	大学院看護学研究科 博士前期課程(修士課程)		
	2011年	大学院看護学研究科 博士後期課程		
	2004年	大学院社会福祉学研究科 博士前期課程(修士課程)		
	2011年	大学院社会福祉学研究科 博士後期課程		
2006年	大学院リハビリテーション科学研究科 博士前期課程(修士課程)			
2011年	大学院リハビリテーション科学研究科 博士後期課程			
聖隷クリスティア-高等学校	1966年	普通科		1974年衛生看護科から移行
	2006年	英数科		
聖隷クリスティア-中学校	2009年			
聖隷クリスティア-大学附属 クリスティア-こども園	2011年			

2013年度 大学院保健科学研究科廃止、「臨床介護福祉学科」を「介護福祉学科」に名称変更

4 学校・学部・学科等の学生数の状況（2014年5月1日現在）

聖隷クリストファー大学・大学院

（単位：人）

	収容定員	在籍者数					合計
		1年	2年	3年	4年		
大学院	看護学研究科	35	12	16	17	-	45
	博士前期課程	20	6	9	-	-	15
	博士後期課程(*1)	15	6	7	17	-	30
	社会福祉学研究科	29	8	7	7	-	22
	博士前期課程	20	3	5	-	-	8
	博士後期課程(*1)	9	5	2	7	-	14
	リハビリテーション科学研究科	35	14	17	12	-	43
	博士前期課程	20	11	13	-	-	24
	博士後期課程(*1)	15	3	4	12	-	19
大学院合計	99	34	40	36	-	110	
大学	看護学部	590	155	151	160	169	635
	看護学科	590	155	151	160	169	635
	助産学専攻科	15	17	-	-	-	17
	社会福祉学部	500	105	96	91	106	398
	社会福祉学科(*2)	180	39	35	42	43	159
	介護福祉学科(*3)	160	18	14	14	23	69
	こども教育福祉学科	160	48	47	35	40	170
	リハビリテーション学部	340	99	93	99	92	383
	理学療法学科(*4)	120	42	34	39	35	150
	作業療法学科(*5)	120	37	35	32	35	139
	言語聴覚学科(*6)	100	20	24	28	22	94
	大学合計	1,445	376	340	350	367	1,433
総合計	1,544	410	380	386	367	1,543	

(*1)2011年度開設。

(*2)2014年度まで社会福祉学科社会福祉専攻の学生を含む。

(*3)2014年度まで社会福祉学科介護福祉専攻の学生を含む。

(*4)2014年度まで理学療法専攻の学生を含む。

(*5)2014年度まで作業療法専攻の学生を含む。

(*6)2014年度まで言語聴覚専攻の学生を含む。

聖隷クリストファー高等学校

(単位：人)

	総定員	在籍者数			
		1年	2年	3年	合計
英数科	214	60	68	75	203
普通科	668	266	184	185	635
特進クラス		116	73	107	296
進学		115			115
進学		35			35
進学クラス			111	78	189
総合計	882	326	252	260	838

聖隷クリストファー中学校

(単位：人)

	総定員	在籍者数			
		1年	2年	3年	合計
総合計	210	60	48	36	144

聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

(単位：人)

	総定員	在籍者数						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
こども園	225	8	16	15	61	56	57	213
幼稚園	135	-	-	-	44	41	41	126
保育園	90	8	16	15	17	15	16	87

5 役員概要

2015年3月31日現在
定員数 理事13名、監事2名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	長谷川 了	常勤	1980年3月理事就任 1980年4月専務理事就任 1989年4月理事長就任
専務理事	小柳 守弘	常勤	2006年5月理事就任 2006年11月法人事務局長就任 2012年11月専務理事就任(法人事務局長兼任)
理事	小島 操子	常勤	2007年4月聖隷クリストファー大学学長就任 2007年4月理事就任
理事	山下 峰雄	常勤	2010年4月聖隷クリストファー高等学校校長就任 2010年4月理事就任 2012年4月聖隷クリストファー中学校校長就任
理事	大城 昌平	常勤	2013年4月聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部長就任 2013年5月理事就任
理事	山下 香枝子	常勤	2014年4月聖隷クリストファー大学看護学部長就任 2014年5月理事就任
理事	横尾 恵美子	常勤	2012年4月聖隷クリストファー大学社会福祉学部長就任 2012年11月理事就任
理事	太田 雅子	常勤	2011年4月聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園総園長就任 2012年5月理事就任
理事	安井 啓之	非常勤	2012年7月理事就任 (東京海上日動火災保険株式会社浜松支店長)
理事	山本 敏博	非常勤	2001年4月理事就任 (聖隷福祉事業団理事長)
理事	荻野 和功	非常勤	2003年4月理事就任 (聖隷三方原病院院長)
理事	鳥居 裕一	非常勤	2012年11月理事就任 (聖隷浜松病院院長)
理事	黒須 篤夫	非常勤	2013年9月理事就任 (東京海上日動サミュエル株式会社 取締役社長)
監事	依山 初雄	非常勤	2009年4月監事就任 (浜松信用金庫常務理事)
監事	平井 章	非常勤	2011年4月監事就任 (十字の園理事長)

前会計年度の決算承認に係る理事会開催日後の退任役員

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
	該当なし		

2014年3月31日以降の異動状況

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
[退任]			
理事	藤本 栄子	常勤	2014年3月理事退任
[就任]			
理事	山下 香枝子	常勤	2014年5月理事就任

6 評議員の概要

2015年3月31日現在
定員数 27名

氏名	主な現職等
長谷川 了	学校法人聖隷学園 理事長
小柳 守弘	学校法人聖隷学園 専務理事・法人事務局長
小島 操子	聖隷クリストファー大学 学長
山下 峰雄	聖隷クリストファー中・高等学校 校長
大城 昌平	聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部 学部長
山下 香枝子	聖隷クリストファー大学看護学部 学部長
横尾 恵美子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部 学部長
太田 雅子	聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園 総園長
安井 啓之	東京海上日動火災保険株式会社 浜松支店長
川村 佐和子	聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科 研究科長
寺田 博義	聖隷クリストファー高等学校 教頭
茨城 久一郎	聖隷クリストファー中学校 教頭
山根 之雄	学校法人聖隷学園 法人事務局 財務部長
中村 憲司	聖隷クリストファー大学 総務部長
鈴木 聡	聖隷クリストファー中・高等学校 総務部長
鈴木 善武	大学同窓会会長：湖山医療福祉グループ
木村 忠雄	大学同窓会副会長：(社)さくま デイサービスセンター
和田 浩司	高等学校同窓会長：(株)つかさ製菓代表取締役社長
榊原 理砂	大学後援会会長：浜松市立初生幼稚園
菅沼 清彦	聖隷クリストファー中・高等学校PTA会長：(有)清俊企画代表取締役社長
平野 芳子	日本基督教団遠州栄光教会 主任牧師
長澤 道子	(社)牧ノ原やまばと学園 理事長
藤島 一郎	浜松市リハビリテーション病院 院長
稲松 義人	(社)小羊学園 理事長
千葉 望	(社)神戸聖隷福祉事業団 副理事長
勝原 裕美子	(社)聖隷福祉事業団聖隷浜松病院 副院長兼総看護部長
堀口 路加	学校法人堀口学園 理事長

7 教職員の概要（2014年5月1日現在）

聖隷クリストファー大学・大学院 教員数

（単位：人）

	専 任					兼任	合計
	教授	准教授	講師 助教	助手	計		
看護学部	16	12	24	1	53	54	107
社会福祉学部	13	8	8	0	29	52	81
リハビリテーション学部	12	7	9	0	28	84	112
助産学専攻科	1	1	1	0	3	30	33
合 計	42	28	42	1	113	220	333

聖隷クリストファー高等学校 教員数

（単位：人）

	専任	兼任	合計
普通科・英数科	39	39	78

聖隷クリストファー中学校 教員数

（単位：人）

	専任	兼任	合計
中学校	11	8	19

クリストファーこども園 教員数(調理員等含む)

（単位：人）

	専任	準職	合計
こども園（幼稚園）	8	4	12
こども園（保育園）	8	17	25
合 計	16	21	37

職員数

（単位：人）

	専任	準職	派遣	合計
法 人	16	1	5	22
聖隷クリストファー大学	38	7	4	49
聖隷クリストファー中・高等学校	6	2	1	9
クリストファーこども園	2	1	0	3
合 計	62	11	10	83

2 事業の概要

1 事業の概要

(1) 法人全体

メディカルスクール設置のための設置基準（内規）の策定、調査、具体的推進

2014年度は「メディカルスクール設置基準検討会」(文部科学省・厚生労働省・財務省共催)においてメディカルスクール設置基準(原案)並びに設置基準内規(原案)が策定されました。この原案を文部科学省が日本医師会役員に説明し、現在質疑応答中であり、多くの質問事項の対し、ひとつひとつ丁寧に回答していくことを協力して行っています。代表的な質問事項は「人口構造」、「医師不足のデータ」、「地域偏在問題」(特に都市部への集中)、「診療科目偏在問題」、「プライマリケア」に関することです。

並行して、メディカルスクールにおける国庫補助金試算、その影響を財務省と行い(「メディカルスクール財務上のあり方検討委員会」)、メディカルスクール設置後の中長期的な財務試算、奨学金制度、設置の趣旨の策定など具体的な検討に入りました。

内規を策定するにあたっては、過去6年制医学部から4年制メディカルスクール(学部卒業)に移行したハーバード大学医学部、デューク大学医学部シンガポール校、オーストラリアディーキン大学・モナッシュ大学、マレーシア、韓国(ソウル近郊)における医師養成状況事例を資料にまとめ検討材料の基礎としており、2014年度はメディカルスクールによる医師養成を行っているフィリピンについて調査しました。

キャンパス、駐車場等の整備

大学駐車場については、自宅からの自動車通学を希望する学生が増加した事に伴い、用地選定と農用地除外の手続きを進め、2014年度よりキャンパス周辺に2ヶ所(170台分)の駐車場を整備し利用を開始しました。これにより自宅通学者の利便性が向上され、混雑も大幅に緩和することができました。また、こども園駐車場についても、主に送迎ピーク時の混雑の緩和を目的として、園舎・園庭に隣接する駐車場を拡張した結果、混雑の緩和はもとより、園児の安全性も確保され、園行事での利便性も向上しました。キャンパス整備では、2016年4月の介護福祉専門学校の開設に向けて、大学6号館校舎の改修計画を策定しました。

地域における交流と信頼関係づくり

三方原地区における聖隷グループの各施設が共通する課題について話し合い、協調を図っていくことを趣旨として三方原サミットを開催しました。2014年度は本学園が進行担当法人として防災に関する課題の検討と発災時における各施設の状況について情報共有を行い、大地震発生時は互いに情報交換ができるよう各施設にトランシーバーを設置しました。引き続き、三方原サミット災害対策本部としての機能を果たせるよう、防災訓練計画を立案し実施していく考えです。

1月には、第5回キリスト教信徒交流会を開催しました。神戸聖隷福祉事業団が担当法人となり「賛美歌」をテーマに実施され、聖隷グループ各法人で働くクリスチャンを中心に約60名が参加されました。次回は本学園が担当法人として、「各法人の創立の精神継承」をテーマに実施する計画です。

(2) 聖隷クリストファー大学

聖隷クリストファー大学の使命は地域に根ざした保健医療福祉の実践であり、また 21 世紀の世界に人材を送り出すことでもあります。そのため地域の保健医療福祉のレベルの向上に大きく貢献すること、保健医療福祉の未来を創るリーダーとなる、質の高い人材育成をすることを目指しています。

学部運営の新体制

看護学部では、学部の目標達成や課題解決に向けて学部全体が一丸となって取りくむ、新しい運営体制（領域長制度、学部運営会議）が 2014 年度から始まりました。この体制のもとでは、領域長の役割認識やリーダーシップが発揮され、議論や意見交換が活発に行われ、早期の卒業延期の問題への対応や学生満足の上昇などについて検討が行われ成果を上げつつあります。2015 年度も学部運営会議を中心に、学生個人に応じた学習支援、学生のアクティブラーニングの向上を目指した教育改善を目指していく予定です。

多様で優秀な学生の獲得

定員確保に対して、学部・学科で責任を持って学生募集活動に取り組みました。

看護学部では、増え続ける看護系大学を視野に入れて、看護師になりたいという意欲の高い学生、学部の将来を担える優秀な熱意のある学生の募集を目指して、2016 年度入試に向けて編入学制度を廃止し、入学定員を 145 名から 150 名に増員することを決定しました。さらに、受験生に選ばれ続けられるよう、他大学と差別化を図る上で、本学・学部の強みをアピールしていく取りくみを学部が一体となって実践していきます。

社会福祉学部では、介護福祉学科の再生を最重要課題とし、介護福祉士の社会的使命や仕事の素晴らしさを高校生や教師、地域の人に理解してもらえる広報活動を展開してきました。定員割れの状況が続く中、入学定員を 40 名から 25 名に減らすことと編入学制度を設ける検討、新設する介護福祉専門学校との連携など、今後の介護福祉学科の再建の計画を完成させました。今後、着実に計画を実行していきます。

リハビリテーション学部では、新たな入試制度の導入、一般入試（後期）の廃止、併設高等学校推薦入試制度の改革などを実施し、意欲的で優秀な学生の確保ができました。2014 年度に定員割れした言語聴覚学科については、2015 年度入試では 100%を超える定員充足率にすることができました。理学療法学科は 2016 年度入試から入学定員を 30 名から 40 名に増やすことを決定し準備を進めています。

倫理面を重んじた学生指導・支援の強化・充実

保健・医療・福祉の専門職者を育成する本学の学生が持つべき倫理観を身に付け、軽率な行動によって、犯罪の被害者や加害者にならないよう大学として「ソーシャルメディア利用のためのガイドライン」等の指針を示し、倫理面を重んじた学生指導を強化しました。また、看護学部ではアドバイザーが学生と信頼関係を築き、学習や生活への支援を図ることができるよう新しいアドバイザー制度を軌道にのせることができました。

教育のグローバル化に向けた国際化の充実

交流協定を締結したアメリカのサミュエル・メリット大学（SMU）との人的・学術的な交流を発展させるよう、本学学生の SMU でのアメリカ看護研修と SMU からの看護研修生の受け入れ準備を行っています。また、本学教員が SMU を訪問し、SMU における教育実践に参加し、アクティブラーニングや本学の教育改善に活かせる大きな学びを得ました。

(3) 聖隷クリストファー高等学校

聖隷クリストファー高等学校は「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」という校訓の下、キリスト教の真理と愛に立って国際的視野を持ち、世界の平和と人類の福祉に貢献する人物の育成を教育目標に掲げています。この校訓と教育目標の実現を基本に置き、生徒一人ひとりの個性や適性に応じ能力を引き出す中で進路実現を図り、保護者や地域の方々に信頼される魅力ある学校を目指しています。

入学者数と部活動の活躍

2014 年度に 3 年目となった本校の中期教育計画であるアドヴァンスプランにより、目標に向けて段階的に諸活動が展開されてきました。2014 年度の大学入試結果は、国公立大、G M A R C H 等へ順調な合格者数を数えました。また、2014 年度は、325 名という多数の入学者を迎え、英数科 3、特進 3、進学 類 3、進学 類 1 の 10 クラス体制となり、例年に比し大人数の学年となりその秘められた力に期待が寄せられます。入学者数については、近隣の公立私立高校の入学定員や、新設高校との関係もある中で次年度に向けて、大学進学実績の向上はもとより、入試制度の検討やより通学に便利なスクールバス路線の工夫を加えて本校への志願者を着実に増加させるべく取り組んでいきます。

また、運動部においては男子バレーボール部のインターハイと春高バレーへの出場、少林寺拳法部の全国大会への出場、サッカー部、野球部の強化部活や女子ソフトボール部、ダンス部などの活躍をはじめ、多くの部活動で生徒は日々練習に打ち込んでいます。文化部では放送部の全国 NHK 放送コンクールに映像部門で出場、吹奏楽の小編成での県大会出場、書道部では全国書道展で数々の入賞、太鼓部の地域ボランティアなど多くの部活動で地道な活動が着実に成果をあげています。

高大連携プログラム

近年、近隣の中学生にも本校の高大連携プログラムの存在が広まり、このプログラムで学び確かな進路選択をしたいと考えて入学してくる生徒が次第に増えてきました。ここでは、聖隷クリストファー大学の先生による講義の実施や大学での学びに参加することによりいち早く大学での学習や大学生活に触れることができます。昨年度は、120 余名の 1・2 年生の医療福祉分野への進学希望者が参加し、今年度はそれ以上の生徒の参加が見込まれています。毎年このプログラムに参加して、聖隷クリストファー大学へ進学していく多くの生徒がいます。ここでの経験を通じて、職業として看護、福祉、リハビリテーション関係を選ぶ際の様々な情報を入手し、将来大学での学びにおいても大いに役立てて欲しいと考えております。

(中・高共通) 英語イマージョン教育と 3 ヶ月語学研修

高校の英数科・普通科特進クラスでは、音楽・体育・聖書の 3 教科を英語で学ぶ「英語イマージョン教育」を実施しています。その他の普通科クラスでは、英語で異文化理解を進めるイングリッシュシャワーを実施しています。中学でも同様に音楽・体育で英語イマージョンを実施しています。このプログラムは、英語で各教科を学習し、英語に浸ることにより自然に英会話力や読解力を身に付けていくことをねらいとし、英語力の向上に寄与しています。授業では、ネイティブスピーカーが英語でのコミュニケーションに重点を多きつつ、教科内容の理解を進めていきます。

また 30 余年にわたって展開されてきたアメリカとカナダとの姉妹校交流の実績を基に、近年の入試環境を勘案し本校では希望者の実践的な英語力を本場で養成するため 3 ヶ月間の海外語学研修を用意しました。これは、アメリカやオーストラリアでホームステイをしつつ語学学校で研修を行うものです。英語を第二言語とする諸国からの学生が集まり、各自の語学レベルに応じたクラスに入り英語を身に着けようとするものです。研修前後の英語力を計るため渡航前後に G-TEC のテストを課してその効果をみていきますが、研修参加者の結果は期待以上のものとなっています。

(4) 聖隷クリストファー中学校

キリスト教の隣人愛を基盤として、将来グローバルな社会のリーダーとして、人・社会に役立つ人材を6ヶ年かけて育成させるべく2009年に開学し、2014年度が完成年度となりました。1期生の進路結果は静岡県立大学経営情報学部1名、中央大学経済学部1名、聖隷クリストファー大学看護学部4名、同社会福祉学部5名、他大学12名、米国大学留学1名等でした。この進路結果を今後の進学指導に役立たせます。今後も中高一貫教育を年々進化させるべく中学・高校教員一体となって推進してまいります。

中高一貫教育

中高6か年をA・B・Cの各2年ごと3ブロックに分けた指導を行っています。中学はAブロックとBブロック前半となり、基本的な生活習慣の確立と学習習慣の定着に全力を注いでいます。特に毎日の家庭学習の習慣づけと課題提出の徹底指導に力を注ぎました。その成果として学年が上がるに従い課題の提出率が上昇し、未提出者は少数・特定の生徒に限られてきています。今後も教職員が一体となって生徒の基本的な生活習慣・学習習慣の定着に力点を置きます。また中高6か年をかけて聖隷の精神と教科指導ができる中高一貫教育のメリットを生かした教育を推進しています。

“人に役立つとは”のキャリア教育

キャリア教育の一環として“人に役立つとは”“共生”を考察・体験させるプログラムを年次ごとに実施しています。それぞれのプログラムの事前・本番・事後指導を通して、生徒が主体的に企画・行動・考察できるよう留意しています。1年次「聖隷探検隊」：聖隷グループの諸施設を訪問し、「人に役立つとは何か」を学ぶ体験学習です。施設訪問の計画・準備から訪問後の礼状やレポート作成・発表まで生徒が協力し合って主体的に行います。今年度は文化祭で聖隷諸施設調査報告を行い、訪問時期を3月にして従来以上に事前準備を充実させました。2年次「アジア保健研修所(AHI)研修」：“隣人愛”を身の回りから途上国の援助まで考察させる研修を、愛知県日進市のAHIで行っています。なおAHI収容人数が40余名のため、研修場所の検討に迫られています。ARI(アジア学院、栃木県)学院生徒との交流は、来校の際のプログラムの充実を図ります。現地での体験プログラムについては若手教職員研修と英数科「人間探究」の一環としての体験研修とし、ARIでの学びを深化させたい。新規として「海外で活躍する企業家のお話」を聞きました。また企業の社会貢献事業のひとつの古着を途上国へ送る「服のチカラプロジェクト」に参画し、約1800枚の古着を集め途上国へ送りました。3年次「ニュージーランド研修旅行」：英語圏での自分の英語力を試すとともに、ホストファミリーや学校関係者だけでなく日本にいる保護者との心のふれあい・つながりの大切さを実感する7泊8日での研修旅行です。大変充実したプログラムを体験してきました。2015年度から研修プログラムの充実を図るため、期間を1日延長することになりました。また事前研修の段階から従来以上に「異文化体験」を意識し、「日本文化」の学びを充実させる予定です。また途上国の方々との交流として、アジア学院生の毎年の学園訪問時には高校生とともに交流していますが、3年生はニュージーランド研修旅行と日程が重なり、交流は1・2年生が行いました。

(5) 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園(以下クリストファーこども園)は、2011年4月に静岡県西部で初めて開園した「幼保連携型認定こども園」です。園の基本理念である「キリスト教主義を基盤に心身ともに健やかなこどもの成長を育む園」の下、「愛・思いやり・たくましさ・いのち・表現力・自立」を園の目標として、主体性や意欲、他者を思いやる心など豊かな人間性を育てていくとともに、異年齢や多様な人々との関りを通して、人と関わる力が育まれることを目指しています。

基本理念

「キリスト教主義を基盤に、心身ともに健やかなこどもの成長を育む園」

基本方針

聖隷学園の建学の精神である「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」という聖書に示される愛の心をもつことを願っています。創造主(神)から一人ひとりに与えられた尊い<命>が守られながら、生き活きと伸びていき、それぞれの内側にある力が十分に発揮されると同時に、周囲の人々と共に生きることに喜びや楽しみを感じ、人と関る力を身につけることを目指します。

発達や学びの連続性という視点から小学校への接続を意識し、就学前の教育・保育を一体的・総合的に展開します。保育所保育指針、幼稚園教育要領の内容に沿って「生きる力」の基礎を身につけていくことを目標とします。

保護者や地域住民のために子育て支援を充実させます。皆で子どもの成長を助け喜び合えるように、子どもに関するあらゆる分野の人々が協力し、子育て環境の向上に努めます。

聖隷クリストファー大学附属の園として、大学の教員と協力し、保育の質の向上のために、また乳幼児を取り巻くさまざまな問題の解決のための実践的研究を行います。その成果を公開・発表し、幼児教育・保育業界のモデルとなる保育プログラム作りを目指します。

園目標

- <愛> 神様と周りの人に愛されていることが分かり、自分を大切にする気持ちをもつ。
- <思いやり> 様々な人々との関わりを通して、思いやりの気持ちを育み共に生きる喜びを知る。
- <たくましさ> 自然の中で思いきり遊び、感性やたくましい心と体を育む。
- <いのち> 食に関わる体験を積み、いのちがつながりあい、支えられていることに感謝する。
- <表現力> 自ら様々なことに取り組み、考えたり表現する力を身につける。
- <自立> 生活に必要なことが分かり、自分から身に付けようとする。

保育の特色

自然の中での多様でダイナミックな体験を通して、生き活きとたくましく成長することを目指しています。

大学やその他の専門機関との連携により学問的根拠に裏づけられた、質の高い保育・幼児教育を実践し、子どもの健全な育ちを目指しています。

皆で子どもの成長を助け喜びを共有するという意識に立って、子育て支援の充実、子育て環境の向上に努めています。

2 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

(1) 聖隷クリストファー大学

学生募集の推移

		入学 定員	2015年度入学		2014年度入学		2013年度入学	
			志願者	入学者	志願者	入学者	志願者	入学者
大学院	看護学研究科	15	9	7	14	12	18	12
	博士前期課程	10	4	3	6	6	8	5
	博士後期課程	5	5	4	8	6	10	7
	社会福祉学研究科	13	5	5	8	8	4	4
	博士前期課程	10	3	3	3	3	2	2
	博士後期課程	3	2	2	5	5	2	2
	リハビリテーション科学研究科	15	11	10	14	14	17	17
	博士前期課程	10	9	8	11	11	13	13
	博士後期課程	5	2	2	3	3	4	4
大学院合計		43	25	22	36	34	39	33
大学	看護学部	150	611	161	568	156	750	152
	看護学科	145	609	160	566	155	748	152
	編入学	5	2	1	2	1	2	0
	助産学専攻科	15	27	17	35	17	33	17
	社会福祉学部	130	231	85	230	107	251	99
	社会福祉学科	40	92	31	85	39	98	35
	編入学	10	4	3	2	2	3	2
	介護福祉学科	40	40	12	29	18	34	14
	こども教育福祉学科	40	95	39	114	48	116	48
	リハビリテーション学部	85	529	108	597	99	578	95
	理学療法学科	30	276	39	359	42	289	34
	作業療法学科	30	161	35	176	37	179	36
	言語聴覚学科	25	92	34	62	20	110	25
	大学合計		380	1,398	371	1,430	379	1,612
総合計		423	1,423	393	1,466	413	1,651	396

国家試験合格率の推移

看護師・保健師・助産師国家試験の合格率（新卒者）

資格名	所属	2014年度		2013年度		2012年度	
		全国平均	本学	全国平均	本学	全国平均	本学
看護師	大学	96.9%	96.9%	97.0%	99.3%	96.0%	96.1%
保健師	大学	99.6%	100.0%	88.9%	93.8%	97.6%	98.7%
助産師	専攻科	100.0%	100.0%	97.7%	100.0%	98.9%	100.0%

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の合格率（新卒者）

資格名	2014年度		2013年度		2012年度	
	全国平均	本学	全国平均	本学	全国平均	本学
社会福祉士	45.4%	40.8%	41.7%	32.4%	31.4%	21.7%
精神保健福祉士	71.8%	80.0%	65.9%	83.3%	61.0%	70.0%

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士国家試験の合格率（新卒者）

資格名	2014年度		2013年度		2012年度	
	全国平均	本学	全国平均	本学	全国平均	本学
理学療法士	91.5%	97.1%	93.3%	100.0%	96.7%	96.7%
作業療法士	87.6%	96.7%	96.0%	95.0%	89.2%	96.4%
言語聴覚士	87.0%	68.8%	89.9%	95.0%	84.5%	91.7%

卒業生・修了生の進路状況

看護学部卒業生の内訳

(単位：人)

卒業生数	162	内訳		静岡県内	静岡県外
		職種	人数	人数	人数
就職者数	146	看護師	132	113	19
		保健師	10	9	1
		養護教諭	3	1	2
		その他(*1)	1	1	0
進学者数	10				
その他(*2)	6				

(*1)就職者数内訳の「その他」は看護助手として就職した者です。

(*2)「その他」は就職を希望しない者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計98名(就職者の67.1%)

聖隷三方原病院...30名、聖隷浜松病院...56名、聖隷福祉事業団保健事業部...5名

聖隷富士病院...2名、聖隷佐倉市民病院...1名、聖隷横浜病院...3名、聖隷沼津病院...1名

助産学専攻科修了生の内訳

修了生数	17	内訳		静岡県内	静岡県外
就職者数	17	職種	人数	人数	人数
		助産師	17	13	4

< 聖隷関連施設への就職 > 合計10名(就職者の58.8%)

聖隷三方原病院...3名、聖隷浜松病院...6名、聖隷沼津病院...1名

社会福祉学部社会福祉学科、臨床介護福祉学科卒業生の内訳

卒業生数	63(社40/介23)	内訳		静岡県内	静岡県外
		職種	人数	人数	人数
就職者数	57(社36/介21)	福祉施設(*1)	20/21	19/15	1/6
		医療機関	7/0	5/0	2/0
		公務員	3/0	3/0	0/0
		一般企業	6/0	6/0	0/0
進学者数	1(社1/介0)				
その他(*2)	5(社3/介2)				

(*1)聖隷福祉事業団への就職者は「福祉施設」に計上しました。

(*2)「その他」は就職を希望しない者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計16名(就職者の28.1%)

聖隷福祉事業団...15名、伊豆高原十字の園...1名

社会福祉学部子ども教育福祉学科卒業生の内訳

卒業生数	40	内訳		静岡県内	静岡県外
就職者数(*1)	40	職種	人数	人数	人数
		公立幼稚園・保育園	5	5	0
		私立幼稚園	2	2	0
		こども園	1	1	0
		民間保育園	14	13	1
		社会福祉施設	14	14	0
		公務員	1	1	0
		医療	2	2	0
		その他(*2)	1	1	0

(*1)聖隷福祉事業団(保育士)への就職者は「民間保育園」に計上しました。

(*2)「その他」は準職員として就職したものです。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計9名(就職者の22.5%)

聖隷福祉事業団...6名、小羊学園...3名

リハビリテーション学部卒業生の内訳

卒業生数	80	内訳		静岡県内	静岡県外
就職者数	76	職種	人数	人数	人数
		理学療法士	33	27	6
		作業療法士	29	23	6
		言語聴覚士	11	9	2
		その他(*1)	3	3	0
その他(*2)	4				

(*1)「その他」は支援員、歯科助手などとして就職した者です。

(*2)「その他」は就職を希望しない者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計10名(就職者の12.5%)

聖隷福祉事業団...10名

就職支援

主な就職支援プログラム			
4月	春 Semester 進路ガイダンス 【看・助】学内病院説明会(静岡県・愛知県東部) 【看・助】学内病院説明会(聖隷関係) 【社・介・こ】学内就職相談会 【こ】聖隷福祉事業団(保育士)説明会 【こ】卒業生との懇談会	10月	【社・介・こ】就職先研究(聖隷福祉事業団)
5月	【看】進路ガイダンス	11月	【看】4年次生による就職活動報告会 【社・介・こ】卒業生による福祉の仕事報告会 【社・介・こ】就職先研究(聖隷福祉事業団) 【社・介・こ】就職先研究(天竜厚生会) 【こ】4年次生による就職活動報告会 【PT・OT・ST】リハビリテーション国試対策講座
6月	【PT・OT・ST】進路ガイダンス	12月	【社・介・こ】SPI 対策模擬テスト 【社・介・こ】4年次生による就職活動報告会 【こ】就職先研究(聖隷福祉事業団)
7月	公務員試験対策講座	1月	【看】進路ガイダンス 【看】看護師国試対策講座 【PT】【OT】4年次生による就職活動報告会
8月	【看】看護師国試対策講座 【PT・OT・ST】進路ガイダンス 【PT・OT・ST】学内病院・施設説明会(静岡近隣県) 【PT・OT・ST】学内病院・施設説明会(聖隷関係) 【PT・OT・ST】メイクアップ講座 【PT・OT・ST】スーツ着こなし講座 【PT】【OT】専門職者による就職講演会	2月	【看】進路ガイダンス 【社・介・こ】学内就職なんでも相談会 【社・介・こ】履歴書の書き方・面接の受け方講座 【社・介・こ】SPI 対策模擬テスト 【こ】卒業生との懇談会 【ST】専門職者による就職講演会
9月	【看】進路ガイダンス 【看】保健師国家試験対策講座 【社・介・こ】社会福祉士国試対策講座 【社】【介】【こ】進路ガイダンス 【PT】【OT】【ST】進路ガイダンス	3月	論作文対策講座 筆記試験対策講座 【看】卒業生と在学生との懇談会 【看】就職マナー・面接対策講座 【看】保健師国家試験対策講座 【社・介・こ】メイクアップ講座 【社・介・こ】就活スーツ着こなし講座 【社・介・こ】大規模法人等就職相談会 【PT・OT・ST】就職マナー・面接対策講座 【PT】【OT】専門職者による就職講演会 【ST】4年次生による就職活動報告会

随時：進路相談、履歴書添削、模擬面接

【看】：看護学部対象 【助】：助産学専攻科対象

【社】：社会福祉学科対象 【介】：介護福祉学科対象 【こ】：こども教育福祉学科対象

【PT】：理学療法学科対象 【OT】：作業療法学科対象 【ST】：言語聴覚学科対象

奨学金の受給状況

日本学生支援機構、地方公共団体、あしなが育英会、交通遺児育英会などの奨学金制度に加えて、本学独自の奨学金制度に「菅野・太田・長谷川奨学金」「M・H・奨学金」「聖隷クリストファー大学同窓会・後援会奨学金」があります。2014年度の学部別奨学金受給状況は下記の通りです。

看護学部

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	大学同窓会・後援会奨学金	聖隷奨学会	日本学生支援機構			静岡県看護協会	M.H.奨学金	TOMI奨学金	合計	
				合計	一種	二種				貸与人数	受給割合
1年次生	2		39	65	24	41	0		0	106	68.8%
2年次生	2		54	73	32	41	0		0	129	85.4%
3年次生	1	1	66	72	26	46	0	1	1	142	88.8%
4年次生	0	0	89	55	16	39	0	1	0	145	98.0%
合計	5	1	248	265	98	167	0	2	1	522	85.2%

助産学専攻科

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	聖隷奨学会	日本学生支援機構			静岡県看護職特別	静岡県看護協会	合計		前年度受給割合
			合計	一種	二種			貸与人数	受給割合	
1年次生	0	9	4	0	4	0	1	14	82.4%	70.6%

社会福祉学部

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	大学同窓会・後援会奨学金	聖隷奨学会	日本学生支援機構			静岡県介護福祉士	浜松市奨学金	あしなが育英会	TOMI奨学金	廣田育英会	ニッセイ聖隷健康福祉財団	合計	
				合計	一種	二種							貸与人数	受給割合
1年次生	1		1	38	15	23	0	1	0	0	0	0	41	39.0%
2年次生	1		1	36	10	26	0	0	0	0	0	0	38	39.6%
3年次生	1	0	2	27	4	23	1	0	1	1	1	1	35	38.9%
4年次生	1	0	1	34	13	21	2	0	0	0	0	1	39	37.1%
合計	4	0	5	135	42	93	3	1	1	1	1	2	153	38.6%

リハビリテーション学部

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	大学同窓会・後援会奨学金	聖隷奨学会	日本学生支援機構			浜松市奨学金	TOMI奨学金	合計	
				合計	一種	二種			貸与人数	受給割合
1年次生	0		2	37	13	24	0	0	39	39.4%
2年次生	1		3	49	12	37	0	0	53	57.0%
3年次生	1	1	1	38	14	24	3	1	45	45.5%
4年次生	2	2	3	34	9	25	0	0	41	47.7%
合計	4	3	9	158	48	110	3	1	178	47.2%

大学院博士前期課程

学年	日本学生支援機構			静岡県看護 職員修学資金	合計	
	合計	一種	二種		貸与人数	受給割合
2年次生	4	4	0	1	5	26.3%
合計	6	5	1	2	8	21.1%

大学院博士後期課程

学年	日本学生支援機構			合計	
	合計	一種	二種	貸与人数	受給割合
2年次生	1	1	0	1	7.7%
3年次生	3	2	1	3	23.1%
合計	5	4	1	5	12.5%

受給割合は、学生数に対する受給者の延べ人数の割合を示す
 前年度受給割合は、2014年12月1日時点データ
 当年度・前年度ともに聖隷病院就職内定者の奨学金受給者を含む

国際交流

2014年度の本学の交流協定締結校は、3校 サミュエルメリット大学（米国）、ナンヤン理工学院（シンガポール）、第三軍医大学（中国）になりました。学生に関わる国際交流として2014年度は下記の学生派遣・受入プログラムを実施しました。海外研修は正課外で希望者を対象に実施され、参加者が研修に参加し所定の課程を修了することにより各学部の規定により単位が認定されるものがあります。下記の学生派遣プログラムのうち「シンガポール研修」については、独立行政法人日本学生支援機構平成26年度留学生交流支援制度に採択され、15名の学生に奨学金が支給されました。

中国研修は申込者が1名で実施人数に達しなかったため、国際作業療法実習、国際福祉実習、アメリカ言語聴覚学研修は申込者がいなかったために実施しませんでした。

また、外国人研究者の受入れについては、2012年2月の来学以来滞っていた第三軍医大学の本学への研究者派遣が3年ぶりに再開しました。

【学生派遣】

プログラム		期間	対象	受入機関	参加人数
実習	国際看護実習	12日間	看護学部4年次生	ナンヤン理工学院 (シンガポール)	2名
	シンガポール研修	9日間	全学部・全学年	ナンヤン理工学院 (シンガポール)	20名
研修	アメリカ看護実習	11日間	看護学部2・3年次生	サミュエルメリット大学 (米国)	4名
	海外英語研修(個人参加)	3週間以上	全学部・全学年	The University of Auckland, English Language Academy (ニュージーランド)	1名

【学生受入れ】

プログラム		期間	対象	実習・研修先	参加人数
実習	Nanyang Polytechnic Nursing Overseas Industrial Placement Program	26日間	ナンヤン理工学院 (シンガポール) 看護学科生	聖隷クリストファー大学、 聖隷三方原病院、聖隷浜松病院、 浜名湖エデンの園、訪問看護ス テーション住吉、本田技研健康 管理センター	2名
	Nanyang Polytechnic OT Overseas Industrial Placement Program	12日間	ナンヤン理工学院 (シンガポール) 作業療法学科生	聖隷クリストファー大学、 聖隷浜松病院、浜松十字の園、 ワークセンター大きな木、み をつくしデイサービスセンター	2名

(2) 聖隷クリストファー高等学校

生徒募集の推移

(単位:人)

	入学定員	2015年度入学者 (2014年度募集)		2014年度入学者 (2013年度募集)		2013年度入学者 (2012年度募集)	
		志願者数	入学者数	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数
普通科・英数科	294	1,151	270	1,332	325	1,151	259

2014年度は中学校からの内進生35人を含む。

卒業生の進路状況

高校卒業生の内訳

(単位:人)

	大学	短期大学	専門学校	受験準備	就職	未定	合計
男子	93	0	9	7	5	0	114
女子	83	12	34	1	11	5	146
合計	176	12	43	8	16	5	260
比率	67.7%	4.6%	16.5%	3.1%	6.2%	1.9%	100.0%

大学合格実績

《国立大学 25名》北海道大1名、島根大(医/医)1名、横浜国立大1名、
浜松医大(看護)2名、静岡大3名、新潟大1名、埼玉大1名、
徳島大2名、高知大1名、琉球大1名、静岡県立大4名、
釧路公立大1名、青森公立大1名、前橋工科大4名、都留文科大1名

《私立大学 340名》国際基督教大1名、早稲田大4名、学習院大1名、明治大3名、
青山学院大1名、立教大2名、中央大6名、法政大4名、関西大1名、
関西学院大2名、立命館1名、日本大10名、東洋大2名、駒澤大3名、
専修大2名、大東文化大1、東海大1名、亜細亜大2名、帝京大2、
明治学院大3名、津田塾大2名、東京農業大2名、北里大3名、
愛知大6名、中京大3名、名城大9名、名古屋外国語大5名、
藤田保健衛生大4名、他

就職実績

《就職内定者 16名》スズキ2名、朝日電装1名、遠州鉄道1名、生産日本社1名、
グランドホテル浜松1名 他

就職には、縁故就職(男1)も含まれます。

国際交流

高校		
派遣 / 受入	短期プログラム	長期プログラム
本校から姉妹校への派遣	なし	なし
本校から私費留学	なし	なし
本校から語学研修	アメリカへ1名	
その他の団体	オランダから1名	アメリカから1名(姉妹校) オランダから1名 フィンランドから1名

部活動の主な実績

高校・中学	
部活動名	主 な 実 績
男子バレーボール部	静岡県高校総体西部予選 準優勝 静岡県高校総体 優勝 第60回東海高校総体 準優勝 平成26年度全国高等学校総体出場 全日本選手権 兼 全国選抜優勝大会静岡県予選 優勝 第67回全日本バレーボール高等学校選手権大会出場 2回戦進出 新人戦 兼 静岡県選手権大会 準優勝 東海高等学校選抜大会 3位
男子サッカー部	静岡県高校総体ベスト4 全日本高等選手権大会 決勝トーナメント ベスト8 スルガカップAリーグ所属
野球	第96回全国高校野球選手権記念静岡大会 2回戦 第66回秋季東海地区高等学校野球静岡県西部地区大会 敗者復活3回戦 第62回春季東海地区高等学校野球西部地区大会 3回戦
女子ソフトボール部	静岡県高校総体西部予選 優勝 静岡県高校総体 ベスト16 静岡県選手権大会 ベスト4 静岡県私学大会 準優勝 第24回中部日本私立高等学校選抜大会 ベスト8 新人戦西部大会 準優勝 新人戦静岡県大会 ベスト8
少林寺拳法部	静岡県高等学校総合体育大会 男子総合優勝、女子総合優勝 男子(単独演武)2位、男子(組演武)1位・2位、女子(単独演武)2位、女子(組演武)1・2位 第8回静岡県中学校少林寺拳法大会 男子(単独演武)1位・2位 女子(単独演武)1位・2位・3位、女子(組演武)1位・2位・3位、女子(団体演武)1位 男子(組演武)1位・2位・3位、男子(団体演武)1位 第8回全国中学校大会 女子(団体演武)1位 静岡県高等学校新人体育大会 男子・女子共に総合優勝 第18回高校生少林寺拳法全国選抜大会 女子(自由団体演武)4位、女子(自由組演武)6位
吹奏楽部	第57回中部日本吹奏楽コンクール静岡県大会小編成の部 金賞 第55回全日本高等学校吹奏楽コンクール西部大会(B編成) 金賞 第55回全日本高等学校吹奏楽コンクール静岡県大会(B編成) 銀賞 第48回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト 打楽器五重奏 銅賞、金管八重奏 銅賞 第15回個人重奏コンテスト サックス四重奏 金賞、フルート二重奏 銅賞、 クラリネット三重奏 銅賞
放送部	第61回NHK杯放送コンテスト静岡県大会テレビドキュメント部門 準優勝 第61回NHK杯全国高校放送コンテスト出場

(3) 聖隷クリストファー中学校

生徒募集の推移

(単位:人)

	入学定員	2015年度入学者 (2014年度募集)		2014年度入学者 (2013年度募集)		2013年度入学者 (2012年度募集)	
		志願者数	入学者数	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数
中学校	70	63	44	79	60	65	48

国際交流

中学		
派遣 / 受入	短期プログラム	長期プログラム
本校から姉妹校への派遣	なし	なし
姉妹校から本校への受入	なし	なし
(財)EI・I7・I7日本協会からの受入	なし	なし

(4) 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園
年間行事

日付	内容
4月 1日(火)	保育開始
5日(土)	入園式(55名入園)
8日(火)	1学期始園日
16日(水) 17日(木)	園外保育(5歳児) 里山体験 森体験他
18日(金)	イースター礼拝
19日(土)	理事長講話、こども園保護者会総会、クラス懇談会
5月 7日(水)	園児健康診断
20日(火) 22日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 森探検他
5月 27日(火) 28日(水)	園外保育(4歳児) フラワーパーク
6月 3日(月) 4日(火)	園外保育(5歳児) 里山体験 田植え
6月 4日(水)	花の日礼拝、施設訪問
14日(土)	保護者会講演会 講師:園医野田昌代先生
17日(火) ~ 26日(木)	オープン保育デー(3.4歳児クラス)
30日(月)	プール開き
7月 1日(火) ~ 4日(木)	オープン保育デー(5歳児クラス)
18日(金)	1学期終園日
19日(土)	サマーフェスタ
30日(水) 31日(木)	5歳児お泊り保育(新城市)
8月 1日(木)	小学1年生 同窓会
27日(水) ~ 29日(金)	園外保育(5歳児) 里山体験 親子体験川遊び
9月 1日(月)	2学期始園日、防災引渡訓練
16日(火) 17日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 かかし作り
18日(木)	中高体育大会 5歳児参加
24日(水)	園児健康診断

日付	内容
10月 6日(月)	アフリカ幼児教育者見学受け入れ
11日(土)	プレイデー(運動会、3.4.5歳児) 於:中高ソフトボール場
21日(火)	園外保育(3-5歳児) 浜松市動物園
28日(火) 29日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 稲刈り
11月 1日(土)	プレイデー(運動会、0.1.2歳児) 於:園庭
8日(土)	幼児祝福式(3.5歳児希望者)
12日(水)	収穫感謝礼拝
13日(木)	収穫感謝訪問(浜名湖イオン園、アライ館他訪問) アジア学院との交流(5歳児)
14日(金)	屋外パーティー
21日(金)	保護者会主催講演会 講師:松居直先生
22日(土)	親子森林体験ツアー(佐久間の森)
12月 5日(金)	保護者会クリスマス
13日(土)	クリスマスのつどい(4.5歳児)
17日(水)	クリスマスパーティー
19日(金)	2学期終園日、中高吹奏楽クリスマス演奏会
20日(土)	クリスマスのつどい(0.1.2.3歳児)
1月 7日(水)	3学期始園日
13日(火) 14日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 餅つき
27日(火) ~ 30日(金)	オープン保育デー(4.5歳児クラス)
2月 4日(水) 5日(木)	オープン保育デー(3歳児クラス)
10日(火)	浜松市私立幼稚園協会 公開保育
12日(木)	体力測定(大学 和久田先生)
16日(月)	保護者会主催 消防救急講習
23日(月)	人形劇公演 むすび座
28日(土)	クラス懇談会、保護者会役員会
3月 4日(水)	卒園遠足(5歳児) 豊橋市のんほいパーク
10日(火)	お別れパーティー
13日(金)	卒園礼拝
14日(土)	卒園式
18日(水)	3学期終園日
22日~28日	職員ニュージーランド研修 4名参加

3 施設等の状況（2015年3月31日現在）

（1）現有施設の状況

土地

所在地	面積等	取得価額	摘要
静岡県浜松市北区三方原町3453	41,813 m ²	434,456 千円	聖隷クリストファー大学キャンパス
	70,269 m ²	2,137,418 千円	聖隷クリストファー中高キャンパス
静岡県浜松市北区三方原町2762	4,290 m ²	70,945 千円	クリストファーこども園（園舎・園庭）
合計	116,372 m ²	2,642,820 千円	

校舎等

所在地	施設等(建物名称)	面積等	取得価額	帳簿価額
静岡県浜松市北区三方原町3453	聖隷クリストファー大学(1号館)	9,068 m ²	2,316,539 千円	1,095,211 千円
	" (2号館)	4,026 m ²	692,469 千円	431,564 千円
	" (3号館)	4,727 m ²	885,808 千円	593,179 千円
	" (4号館)	1,199 m ²	193,264 千円	77,677 千円
	" (旧5号館旧棟)	2,623 m ²	305,909 千円	97,008 千円
	" (5号館)	5,134 m ²	946,654 千円	890,086 千円
	" (6号館)	574 m ²	95,377 千円	39,450 千円
	" (機械室)	11 m ²	1,124 千円	447 千円
	" (学生・同窓会館)	964 m ²	155,433 千円	63,312 千円
	" (キリスト教センター)	78 m ²	19,749 千円	10,824 千円
	" (第一体育館)	781 m ²	237,883 千円	136,508 千円
	" (第二体育館)	495 m ²	46,702 千円	21,265 千円
	" (第一テニスクラブハウス)	35 m ²	10,754 千円	2,251 千円
聖隷クリストファー大学 合計		29,715 m ²	5,907 千円	3,458 千円
静岡県浜松市北区三方原町3453	聖隷クリストファー中・高等学校(校舎)	8,706 m ²	1,410,139 千円	947,152 千円
	" (体育館)	4,369 m ²	764,276 千円	541,999 千円
	" (総合運動場クラブハウス)	176 m ²	33,662 千円	19,614 千円
	" (第二テニスクラブハウス)	106 m ²	17,379 千円	11,861 千円
	" (サッカー場クラブハウス)	193 m ²	36,003 千円	15,461 千円
	" (野球部部室)	62 m ²	20,855 千円	12,264 千円
	" (ガス整圧室、ホップ室)	15 m ²	21,496 千円	4,486 千円
	" (ソフトボール場倉庫)	65 m ²	1,400 千円	896 千円
聖隷クリストファー中・高等学校 合計		13,692 m ²	2,305 千円	1,553 千円
静岡県浜松市北区三方原町2762	こども園園舎	2,139 m ²	501,584 千円	443,304 千円
聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園 合計		2,139 m ²	501 千円	443 千円
総 合 計		45,546 m ²	8,714,456 千円	5,455,817 千円

（2）主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

特に記載すべき事項はありません。

4 その他

特に記載すべき事項はありません。

3 財務の概要

1 決算の概要

(1) 貸借対照表の状況

貸借対照表は資産（土地や建物など）が何によってどのようなバランスで賄われているかを表し、財務の健全性を示したものです。

校舎建設、土地購入などによる借入金のための負債の割合が高いですが、総資産の66.4%は自己資金で賄われていることにより、財務の安定性は十分な余力があることがわかります。

また、借入金は現状のキャッシュフローにおいて最短3年8ヶ月での全額返済が可能であり、十分な返済能力を備えていると認識しております。

資産の部合計	13,744	負債の部合計	4,613	
(主な内容)	(現金預金	4,048)	(借入金	2,391)
	(土地	2,643)	(前受金	1,514)
	(建物	5,456)		
			自己資金	9,131
【有利子負債返済可能年数】				
借入金	2,391 百万円			
学校運営にかかる キャッシュフロー	655 百万円			
= 3.65 年				

(2) 収支計算書の状況

資金収支計算書

資金収支計算書は学校法人の資金の出入りを表す財務諸表で、一般企業のキャッシュフロー計算書に類するものです。キャッシュフローはさらに資金の出入りをそのまま事業活動毎に区分して表示することができます。

2014年度は教育研究活動により発生した資金は6億5500万円でした。施設・設備投資には中・高等学校大教室改修工事を含め1億2000万円を充当しました。

これら法人全体の事業活動により、前年度より資金が4億2700万円増加しました。現状、経営実績は安定して推移しているといえます。

教育研究活動のキャッシュフロー	655
施設等整備活動のキャッシュフロー	120
財務活動のキャッシュフロー	108
支払資金増加額(+ +)	427
支払資金期首残高	3,621
支払資金期末残高	4,048

資金収支計算書

キャッシュフロー計算書

(収入の部)

科目名	金額(千円)	区分
学生生徒等納付金収入	2,625,497	A
手数料収入	56,089	A
寄付金収入	63,189	
特別寄付金収入	60,522	A・B
一般寄付金収入	2,667	A
補助金収入	713,053	
国庫補助金収入	324,764	
私学事業団補助金収入	261,615	A
文科省施設設備整備費補助金	1,592	B
その他国庫補助金収入	61,557	A
地方公共団体補助金収入	388,289	A
私学事業団学術研究振興資金収入	0	A
資産運用収入	16,845	A
資産売却収入	400	
不動産売却収入	0	B
有価証券売却収入	0	C
その他資産売却収入	400	C
事業収入	29,106	A
雑収入	132,510	A
借入金等収入	0	C
前受金収入	1,514,396	A
その他の収入	112,308	
前期末未収入金収入	89,257	B
引当特定預金からの繰入収入	0	C
その他収入	23,051	C
資金収入調整勘定	1,675,173	
期末未収入金	133,707	B
前期末前受金	1,541,466	A
その他収入調整勘定	0	C
前年度繰越支払資金	3,621,060	
収入の部合計	7,209,279	

(支出の部)

科目名	金額(千円)	区分
人件費支出	2,234,223	A
教育研究経費支出	455,548	A
管理経費支出	227,932	A
借入金等利息支出	34,894	A
借入金等返済支出	116,150	C
施設関係支出	60,298	B
設備関係支出	59,648	B
資産運用支出	0	C
その他の支出	188,287	
手形債務支払支出	0	B
前期末未払金支払支出	156,934	B
前払金支払支出	16,209	B
その他支払支出	15,145	C
資金支出調整勘定	215,852	
期末未払金	199,469	B
前期末前払金	16,383	B
その他支出調整勘定	0	C
次年度繰越支払資金	4,048,150	
支出の部合計	7,209,279	

事業活動のキャッシュフロー

A 教育研究活動のキャッシュフロー	
学生生徒等納付金収入	2,625,497
手数料収入	56,089
特別寄付金収入	60,306
一般寄付金収入	2,667
私学事業団補助金収入	261,615
保育園運営費補助金収入	61,557
地方公共団体補助金収入	388,289
私学事業団学術研究振興資金収入	0
資産運用収入	16,845
事業収入	29,106
雑収入	132,510
前受金収入	1,514,396
前期末前受金	1,541,466
小計	3,607,410
人件費支出	2,234,223
教育研究経費支出	455,548
管理経費支出	227,932
借入金等利息支出	34,894
小計	2,952,597
教育研究活動のキャッシュフロー	654,813 ... (A)

B 施設等整備活動のキャッシュフロー	
特別寄付金収入	216
文科省施設設備整備費補助金収入	1,592
不動産売却収入	0
前期末未収入金収入	89,257
期末未収入金	133,707
小計	42,642
施設関係支出	60,298
設備関係支出	59,648
手形債務支払支出	0
前期末未払金支払支出	156,934
前払金支払支出	16,209
期末未払金	199,469
前期末前払金	16,383
小計	77,237
施設等整備活動のキャッシュフロー	119,879 ... (B)

事業活動のキャッシュフロー (A) + (B)

C 財務活動のキャッシュフロー	
有価証券売却収入	0
その他資産売却収入	400
借入金等収入	0
引当特定預金からの繰入収入	0
その他収入	23,051
その他収入調整勘定	0
小計	23,451
借入金等返済支出	116,150
資産運用支出	0
その他支払支出	15,145
その他支出調整勘定	C
小計	131,295
財務活動のキャッシュフロー	107,844 ... (C)

繰越支払資金の増減額 (A) + (B) + (C)

前年度繰越支払資金 3,621,060

次年度繰越支払資金 4,048,150

消費収支計算書

消費収支計算書は学校運営の収入と支出の内容を表したもので、一般企業の損益計算書に類するものです。

収入は、学生・生徒・園児数の増加により、大学で授業料が2500万円増加し、高校においても授業料が2800万円増加しています。

帰属収支差額は3億2800万円のプラスとなりました。この収支差額は中長期財務計画に比較し1億3600万円改善しています。

(単位:百万円)

科 目		法人	大学	高校	中学	こども園 (幼稚園)	こども園 (保育園)	合計
収 入	授業料等	0	2,135	379	69	43	0	2,625
	入試受験料等	0	38	17	1	0	0	56
	寄付金	1	33	29	5	0	0	69
	補助金	0	264	286	48	32	82	713
	その他	1	120	27	0	2	30	180
	合 計	2	2,590	738	124	77	112	3,643
	基本金組入額合計	2	92	112	5	14	10	234
	消費収入の部合計	1	2,498	626	119	64	102	3,409
支 出	人件費	57	1,562	432	86	52	75	2,263
	教育研究経費	0	512	189	20	25	0	747
	(うち減価償却額)	0	188	90	2	10	0	291
	管理経費	54	108	59	18	4	27	271
	(うち減価償却額)	14	4	1	0	0	13	32
	その他	0	9	26	0	0	0	35
	合 計	111	2,189	707	124	81	103	3,315
帰属収支差額	109	401	31	0	4	9	328	
消費収支差額	110	309	81	5	18	1	94	

2 経年比較

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	2009年度末	2010年度末	2011年度末	2012年度末	2013年度末	2014年度末
固定資産	8,961,822	9,522,882	9,230,390	10,073,933	9,737,756	9,527,116
流動資産	2,772,092	2,835,963	3,110,013	3,453,141	3,739,874	4,216,659
資産の部合計	11,733,915	12,358,845	12,340,403	13,527,074	13,477,631	13,743,776
固定負債	2,267,115	2,248,737	2,143,534	2,831,708	2,764,380	2,645,394
流動負債	1,755,740	1,848,433	1,810,452	2,049,111	1,910,957	1,967,774
負債の部合計	4,022,855	4,097,170	3,953,987	4,880,820	4,675,338	4,613,169
基本金の部合計	11,382,630	12,201,333	12,256,260	12,553,168	12,665,510	12,899,888
消費収支差額の部合計	3,671,571	3,939,659	3,869,844	3,906,914	3,863,217	3,769,281
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	11,733,915	12,358,845	12,340,403	13,527,074	13,477,631	13,743,776

(2) 収支計算書
資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
学生生徒等納付金収入	2,419,281	2,441,402	2,493,603	2,479,494	2,537,823	2,625,497
手数料収入	61,931	62,540	62,088	65,500	63,143	56,088
寄付金収入	38,777	36,524	30,857	35,544	56,852	63,188
補助金収入	585,247	877,147	708,535	699,186	701,274	713,052
資産運用収入	12,926	11,957	15,057	12,834	12,778	16,844
資産売却収入	0	0	60	20	150	400
事業収入	0	4,314	26,710	28,597	30,143	29,910
雑収入	62,380	37,209	58,055	116,937	86,788	132,509
借入金等収入	79,000	135,000	0	786,000	0	0
前受金収入	1,470,053	1,492,210	1,447,421	1,432,629	1,541,465	1,514,396
その他の収入	87,726	72,314	342,380	92,386	115,944	112,307
資金収入調整勘定	1,506,074	1,784,221	1,559,925	1,550,566	1,516,114	1,675,172
前年度繰越支払資金	2,393,528	2,696,935	2,481,943	3,015,124	3,319,442	3,621,059
収入の部合計	5,704,779	6,083,334	6,106,790	7,213,689	6,949,691	7,210,083

支出の部	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
人件費支出	1,957,980	1,994,263	2,107,451	2,138,095	2,103,824	2,234,222
教育研究経費支出	409,694	406,062	476,775	441,970	469,378	455,548
管理経費支出	191,765	194,834	186,956	199,424	196,366	228,736
借入金等利息支出	45,174	44,268	42,949	40,013	37,608	34,893
借入金等返済支出	123,320	116,750	124,090	125,120	126,150	116,150
施設関係支出	141,778	778,120	71,453	982,794	38,084	60,298
設備関係支出	120,221	77,961	56,240	191,617	127,311	59,648
資産運用支出	0	13	0	0	0	0
その他の支出	179,037	151,673	160,617	190,601	425,525	188,559
資金支出調整勘定	161,128	162,557	134,868	415,387	195,614	216,124
次年度繰越支払資金	2,696,935	2,481,943	3,015,124	3,319,442	3,621,059	4,048,149
支出の部合計	5,704,779	6,083,334	6,106,790	7,213,689	6,949,691	7,210,083

消費収支計算書

消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
学生生徒等納付金	2,419,551	2,441,402	2,493,603	2,479,495	2,537,823	2,625,497
手数料	61,931	62,540	62,089	65,500	63,144	56,089
寄付金	42,401	47,429	39,009	41,564	60,308	69,135
補助金	585,247	877,147	708,536	699,186	701,274	713,053
資産運用収入	12,926	11,958	15,059	12,834	12,779	16,845
資産売却差額	0	0	60	21	150	400
事業収入	0	4,314	26,711	28,598	30,144	29,910
雑収入	62,441	37,210	58,708	116,937	86,794	132,510
帰属収入合計	3,184,500	3,482,000	3,403,774	3,444,134	3,492,415	3,643,438
基本金組入額合計	229,756	818,703	258,967	296,908	112,341	234,379
消費収入の部合計	2,954,743	2,663,297	3,144,807	3,147,226	3,380,074	3,409,060

消費支出の部	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
人件費	1,951,544	1,972,788	2,138,292	2,165,886	2,128,329	2,262,894
教育研究経費	687,289	698,470	780,358	740,902	772,630	746,666
管理経費	207,472	211,642	215,995	229,590	234,076	270,670
借入金等利息	45,174	44,268	42,950	40,013	37,609	34,894
資産処分差額	1,310	4,216	101,361	7,983	163,733	0
徴収不能引当金繰入額	270	0	0	0	0	0
消費支出の部合計	2,893,060	2,931,384	3,278,955	3,184,374	3,336,377	3,315,124
当年度消費収入超過額	61,682				43,697	93,935
当年度消費支出超過額		268,088	134,148	37,147		
前年度繰越消費支出超過額	3,733,253	3,671,571	3,939,659	3,869,767	3,906,914	3,863,217
基本金取崩額	0	0	204,040	0	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	3,671,571	3,939,659	3,869,767	3,906,914	3,863,217	3,769,281
帰属収支差額	291,439	550,615	124,819	259,760	156,038	328,314

3 主な財務比率比較

< 学校法人全体の主要財務指標の内容 >

ここでは主に下記の指標を用いて 2014 年度決算における経営状況および改善傾向を把握することができます。

$$\text{収容定員充足率} = \text{学生現員} \div \text{収容定員}$$

定員に対する学生数の割合を示したものです。100%であることが理想です。

$$\text{帰属収支差額比率} = (\text{帰属収入} - \text{消費支出}) \div \text{帰属収入}$$

支出に対して収入が上回っている割合により、経営の健全性を示すものです。

0%以上(プラスであること)が最低条件です。

$$\text{流動比率} = \text{流動資産} \div \text{流動負債}$$

短期的な資金繰りの余裕度合を表したもので、150～200%が理想的です。

$$\text{運用資産余裕比率} = (\text{運用資産}^*1 - \text{外部負債}^*2) \div \text{消費支出} \dots \text{法人全体のみ}$$

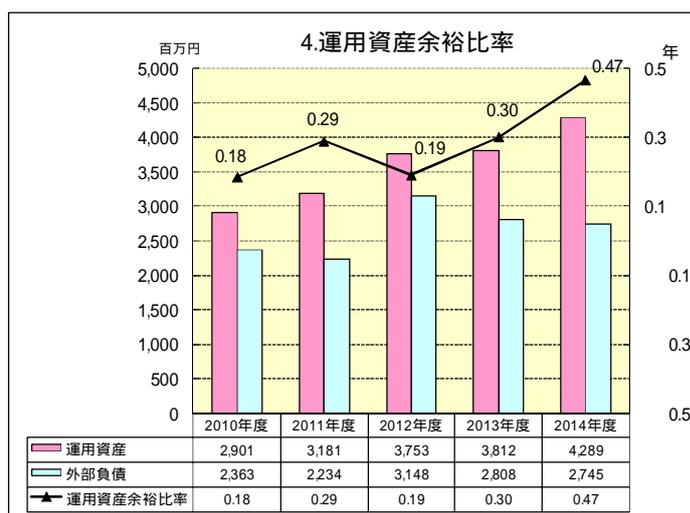
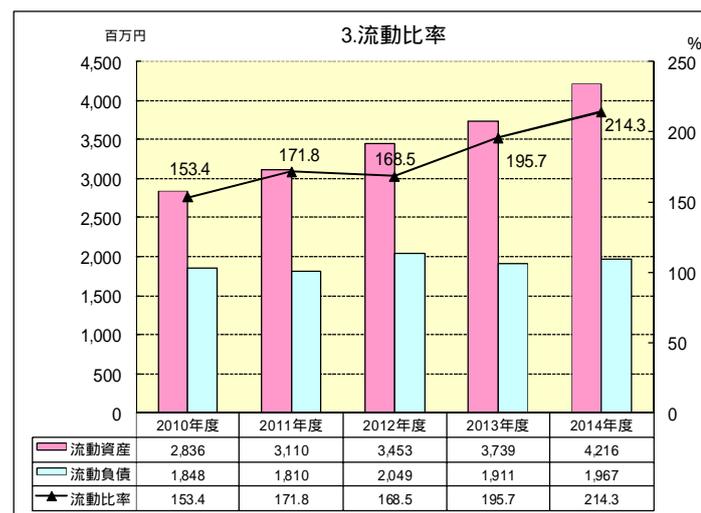
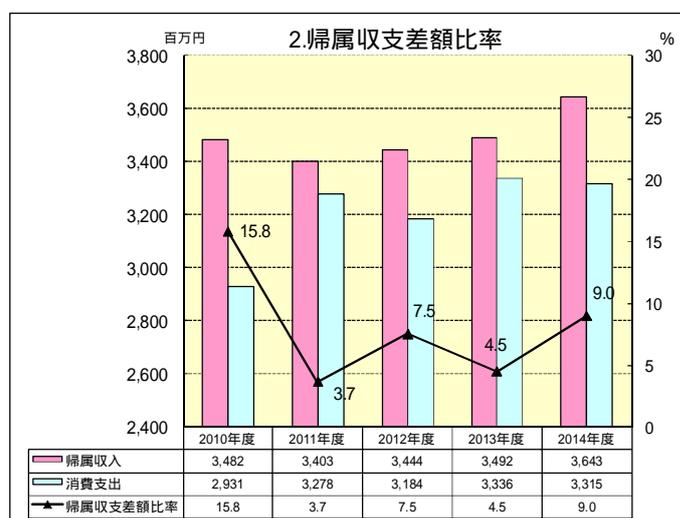
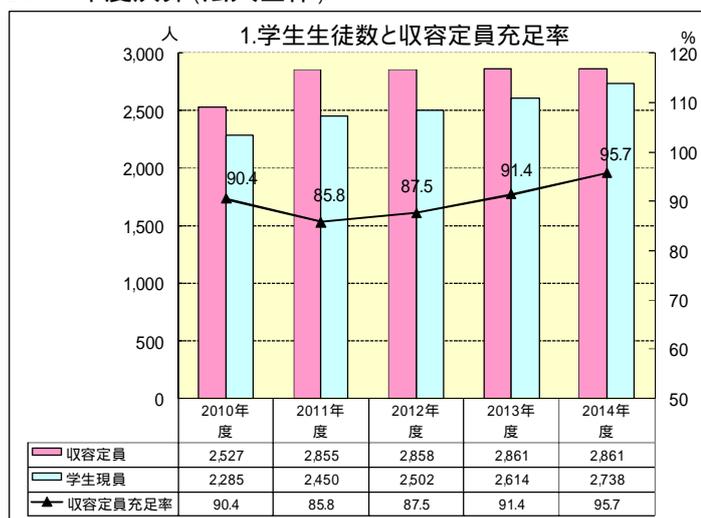
*1 運用資産 = その他固定資産 + 流動資産 *2 外部負債 = 総負債 - 退職給与引当金 - 前受金

実質的な運用資産を年間の支出に対してどれだけ保有しているかを示すものです。

法人全体

2014 年度は学生・生徒・園児数が 124 名増加し、収容定員充足率は 95.7%となりました。帰属収支差額比率は 9.0%、流動比率は 214.3%、運用資産余裕比率は 0.47 年となっております。

2014年度決算(法人全体)



各学校の主要財務指標の内容

学校別の財務内容については下記指標を用いて算出しました。

収容定員充足率 = 学生(生徒・園児)現員 ÷ 収容定員

帰属収支差額比率 = (帰属収入 - 消費支出) ÷ 帰属収入

人件費比率 = 人件費 ÷ 帰属収入

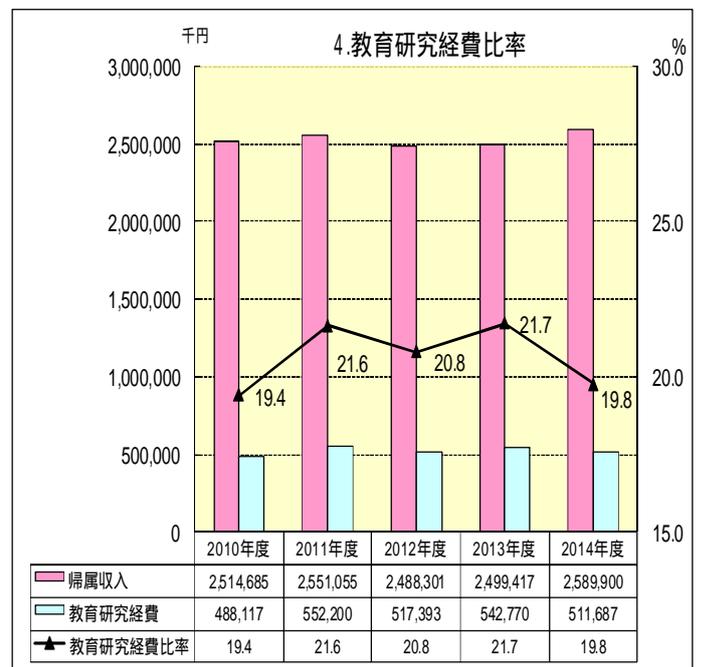
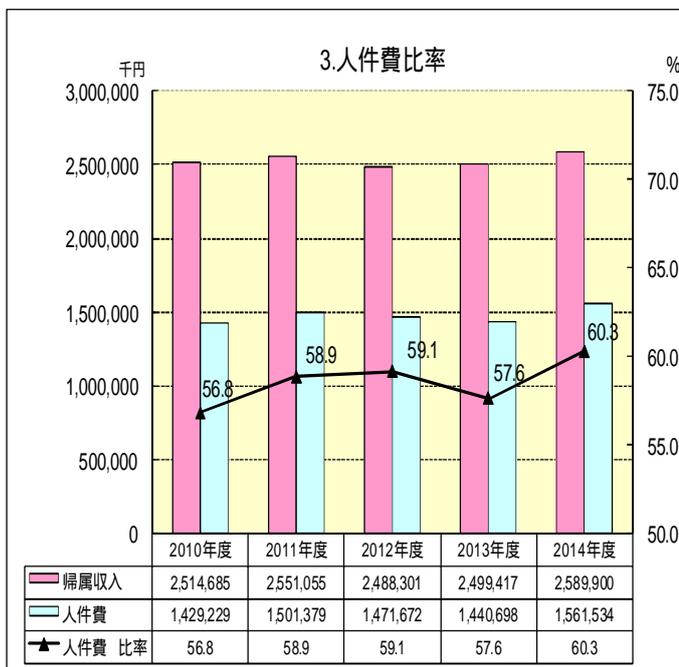
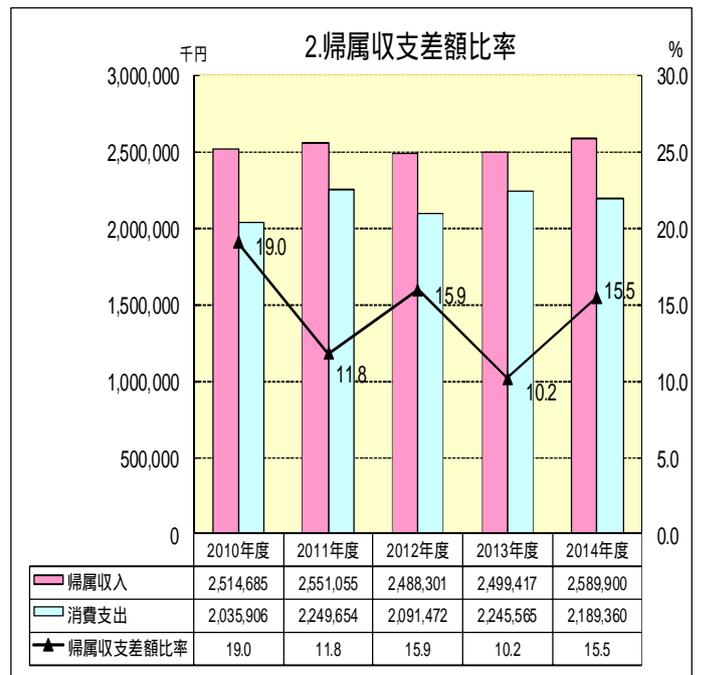
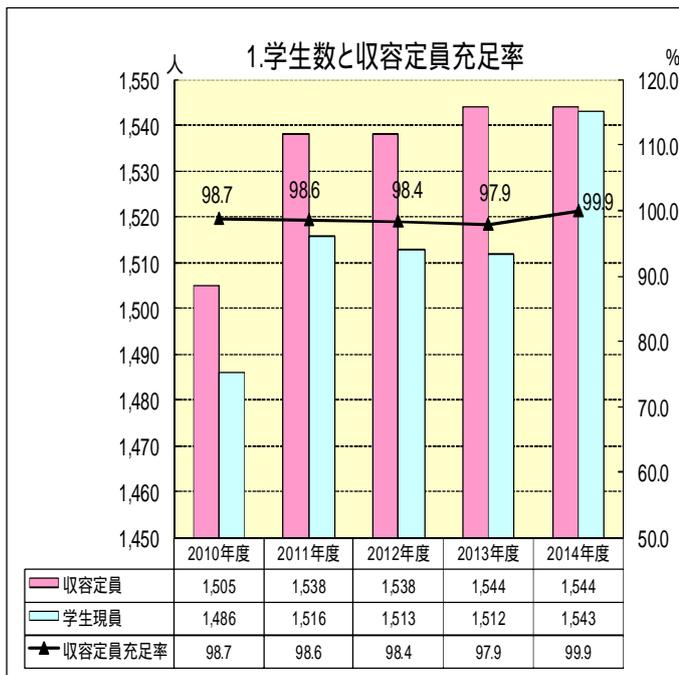
収入に対する教職員の人件費の割合を表したものです。

教育研究経費比率 = 教育研究経費 ÷ 帰属収入

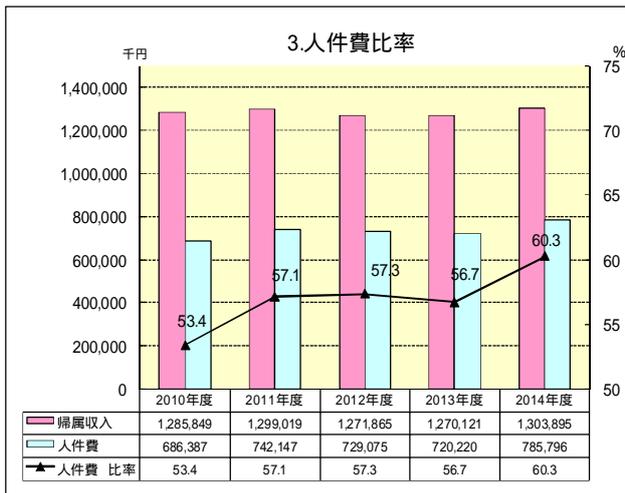
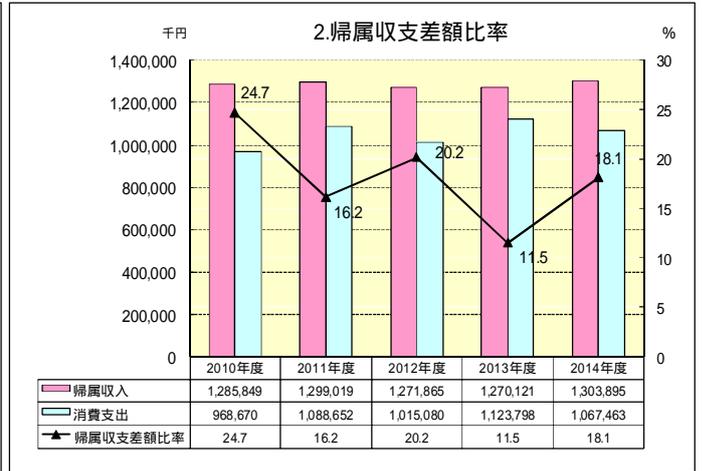
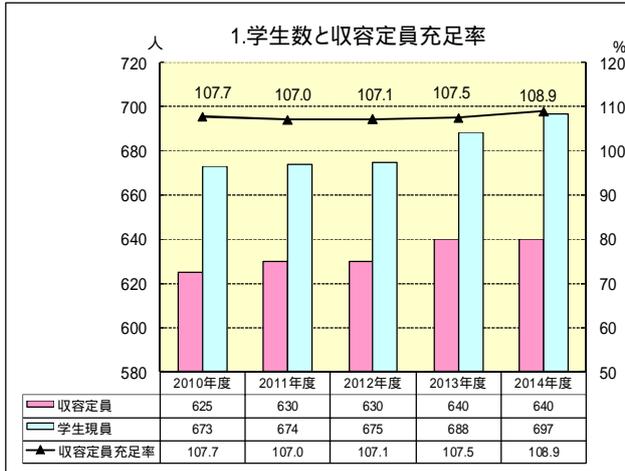
収入に対する教育研究経費の割合を表したものです。

聖隷クリストファー大学

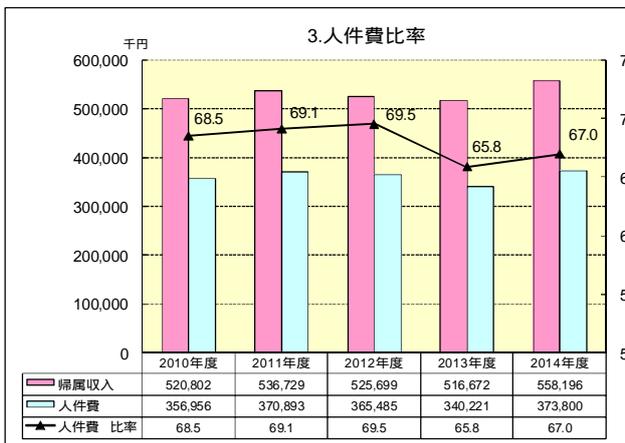
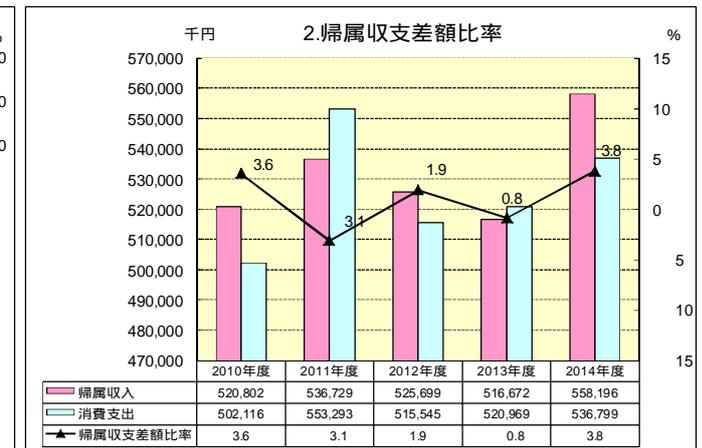
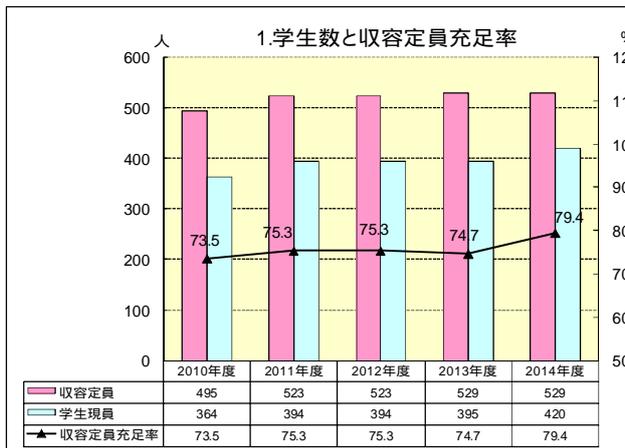
2014年度決算(大学全体)



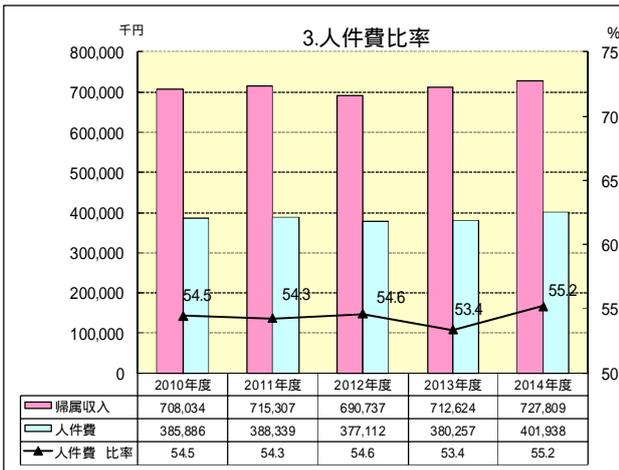
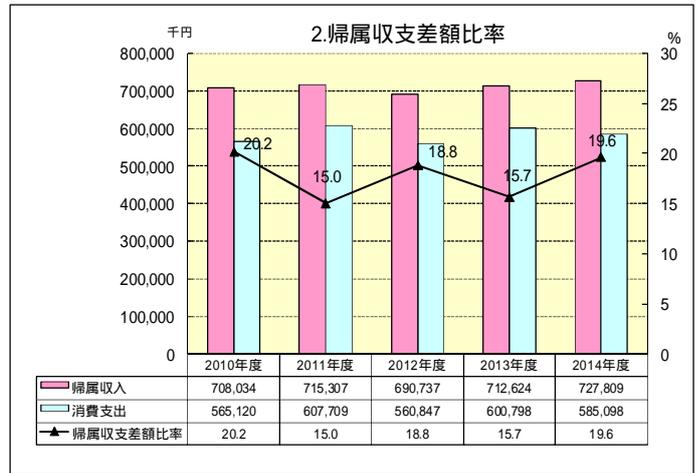
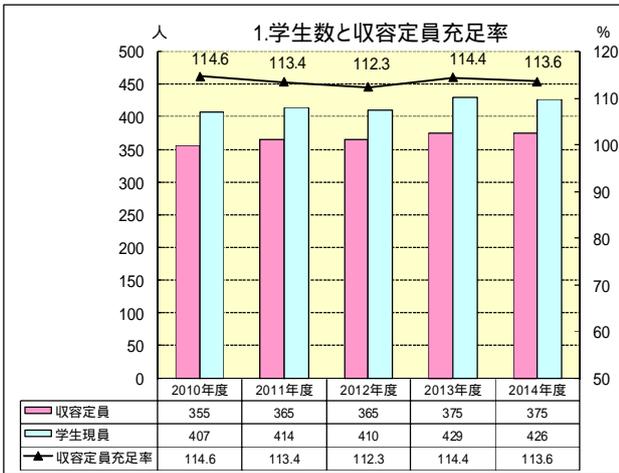
2014年度決算(看護学部)



2014年度決算(社会福祉学部)

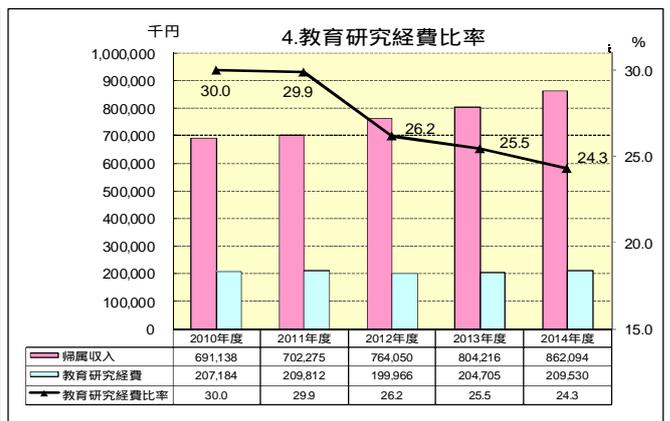
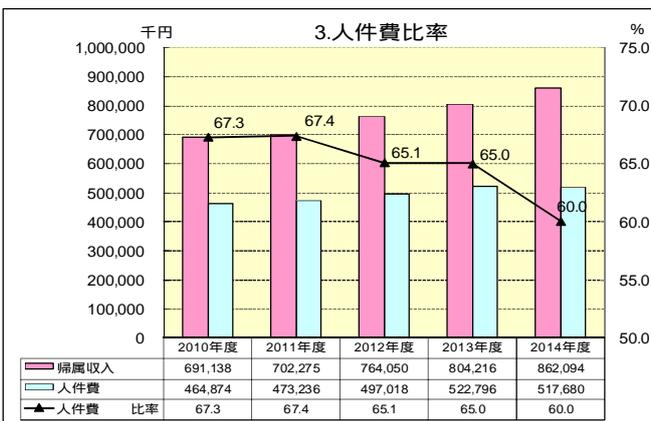
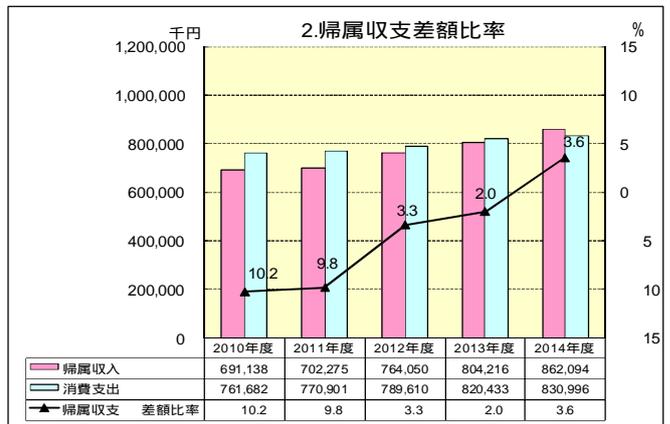


2014年度決算(リハビリテーション学部)



聖隷クリストファー中・高等学校

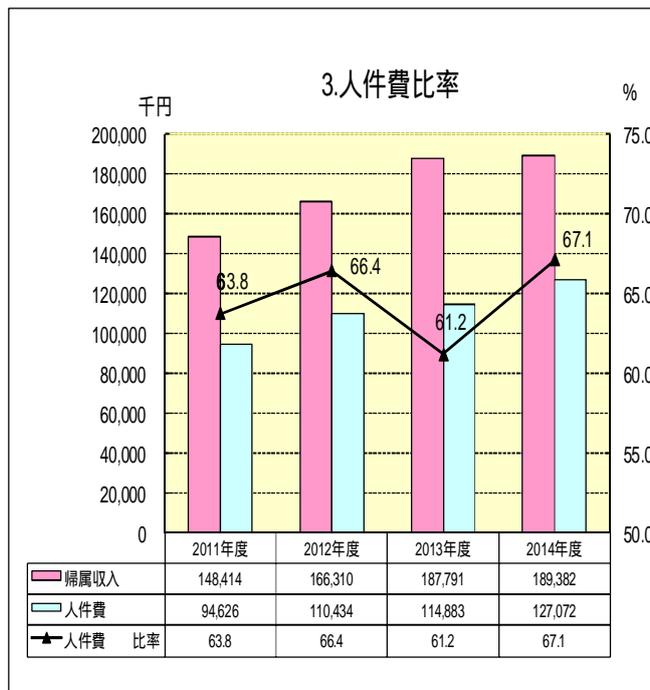
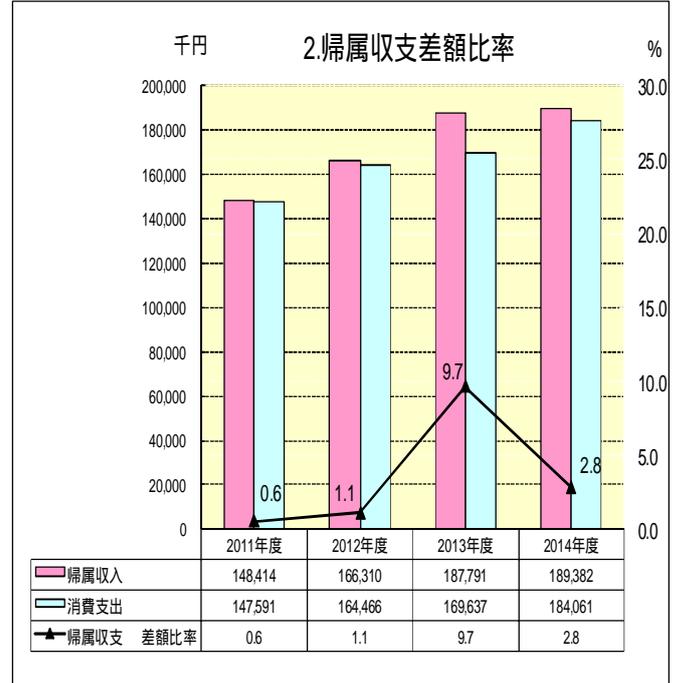
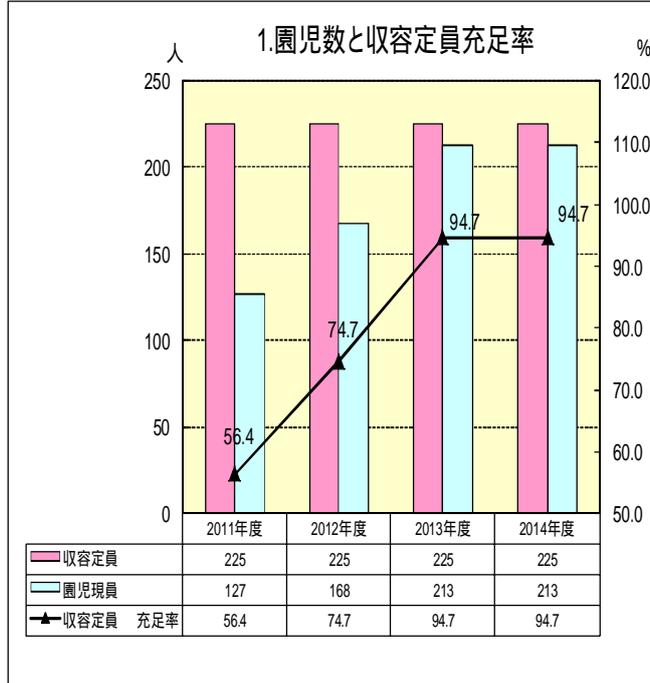
2014年度決算(中・高等学校)



聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

こども園は4年目の年度を終え、収支差額は2.8%のプラスとなっています。

2014年度決算(こども園)



4 その他

(1) 借入金の状況

(単位:円)

借入先	期末残高	摘要
		使 途
日本私立学校振興・共済事業団	885,940,000	大学5号館建築、運動場用地、労作用地
遠州信用金庫中川支店	420,800,000	高校校舎用地購入、運動場整備 校舎建築、大学2号館建築
りそな銀行浜松支店	178,880,000	高校校舎建築、大学2号館建築
浜松信用金庫三方原支店	480,250,000	高校校舎用地購入、運動場整備 校舎建築、大学2号館建築
静岡銀行浜松営業部	424,700,000	大学2号館建築、高校校舎建築 大学3号館建築
合 計	2,390,570,000	

(2) 寄付金の状況

(単位:円)

区分	氏 名	金 額	用途・品目等
一般寄付金	個人(2名)	150,000	
	聖隷クリスファー-中・高等学校PTA様	2,516,779	
	合 計	2,666,779	
特別寄付金	個人(104名)	21,201,328	奨学資金、図書購入資金、部活動支援
	聖隷クリスファー-大学同窓会様	662,000	図書購入資金、ホームカミングデー補助
	聖隷クリスファー-大学後援会様	8,115,143	学生食堂光熱水費、大学売店光熱水費 他
	聖隷クリスファー-中・高等学校後援会様	29,560,849	スクールバス経費、部活動支援費 他
	聖隷クリスファー-中・高等学校PTA様	982,709	学生用コピー用紙補助、部活動等支援
	合 計	60,522,029	
現物寄付金	個人(30名)	4,156,338	科研費補助金購入備品他
	聖隷クリスファー-こども園2014年度卒園児様	181,070	一輪車、二輪車他
	聖隷クリスファー-こども園保護者様	217,626	園庭用鉄棒下マット、アネピーマット他
	聖隷福祉事業団様	943,000	図書、DVD
	その他	448,207	図書
	合 計	5,946,241	

寄付金合計

69,135,049

(3) 補助金の状況

(単位:円)

補助金名称	交付団体	施設	決定金額
私立大学等経常費補助金	日本私立学校振興・共済事業団	大学	261,615,000
私立大学等研究設備等整備費補助金	文部科学省	大学	1,592,000
私立学校経常費補助金	静岡県	高校	284,196,000
		中学	48,091,000
		幼稚園	28,114,000
高等学校等就学支援金事務費補助金	静岡県	高校	548,000
理科教育設備整備費等補助金	静岡県	中学	135,000
私立幼稚園預かり保育事業費補助金	静岡県	幼稚園	1,761,000
私立幼稚園緊急環境整備事業費補助金	静岡県	幼稚園	939,000
私立学校教育振興事業費補助金	浜松市	高校	1,444,150
		中学	254,850
結核健康診断予防接種費補助金	浜松市	大学	354,816
		高校	307,224
私立幼稚園教育振興事業費補助金	浜松市	幼稚園	1,230,000
子育て支援委託事業補助金	浜松市	幼稚園	320,000
民間保育所児童処遇向上費	浜松市	保育園	10,586,600
民間保育所事業費補助金	浜松市	保育園	10,007,000
民間保育所運営費	浜松市	保育園	61,556,930
合計			713,052,570

(4) 関連当事者等との取引の状況

関連当事者等との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係の内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
理事長	長谷川 了							当法人の借入に対する債務被保証 (注1)	1,043,740,000		
理事	山本 敏博			社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事長			設備の賃借	実習控室借用料 (注2)	3,624,000	教育研究 経費	
							実習受入	実習受入謝礼 (注2)	4,387,000	教育研究 経費	

取引金額は消費税込み

(注1)当法人は、金融機関等からの借入に対して、理事長 長谷川了より債務保証を受けており、取引金額は平成27年3月末残高である。

なお、保証料の支払いは行っていない。

(注2)理事 山本敏博が、第三者(社会福祉法人 聖隷福祉事業団)の代表者として行っている取引である。

(5) 経営判断指標に基づく学校法人経営状態の区分

日本私立学校振興・共済事業団では、私立学校への適切な指導を行うために、学校法人の経営状態を定量的な指標により14通りに分類しています。この指標に基づき自己診断したところ、本学園は帰属収支差額比率9.0%で、A3ランクに分類され、財務状況は正常な状態にあります。

